富山大学 薬学部 学生後援会 2019 年度 保護者懇談会

日時: 2019年10月26日(土)午後2時00分

場所:富山大学附属病院2階臨床講義室(I)

次 第:

・開会の辞

・ご挨拶 学生後援会会長 青島 圭子

・薬学部の現状について

富山大学副薬学部長 松谷 裕二

- 事業中間報告
 - · 庶務 · 課外活動, 奨学資金援助 · 広報
 - ・課外教育(薬剤師国家試験対策, TOEIC 講習) ・就職状況
 - ・その他(学生の研究活動、連絡事項など)
- 質疑応答
- ・閉会の辞

学生後援会 2019 年度役員 (略)

課外活動に対する補助金 (略)

広報活動

広報の活動としては、下記URLの薬学部学生後援会のホームページ管理を行っております。主に、総会および保護者懇親会のご案内・ご報告等を行っております。ご質問等がございましたら、広報担当の横山(yokoyama@pha.u-toyama.ac.jp)までご連絡ください。

薬学部学生後援会のホームページ

http://www.pha.u-toyama.ac.jp/koenkai/index-j.html

薬剤師国家試験対策(対象:薬学科6年次生)

• 第105回薬剤師国家試験

試験期日:令和2年2月22日(土曜日)及び同月23日(日曜日)

試験 地:北海道、宮城県、東京都、石川県、愛知県、大阪府、広島県、徳島県及び福岡県 合格発表: 令和2年3月24日 (火曜日) 午後2時

・ 国試対策: 国試対策は、国家試験に向けて各自でしっかりと学習していただくために、学習のきっかけをつくるとともに、学習の方向性をつかんでいただくことを趣旨としています。

学校法人医学アカデミー薬学ゼミナール:模擬試験(5回)9日間、ガイダンス2回、講義(52コマ)13日間、弱点克服講義を含む。メディセレスクール:模擬試験(1回)2日間

【講習会・模擬試験】

A た 広 マ ☆	上点(上)***********************************	備考
今年度予定	内容(対策講義科目は昨年実績)	1/用 与
5月7日(火)	ガイダンス I (90 分程度) 13:00	
5月18日(土)	スタートアップ模試(全員)	
7月27,28日(土・日)	ステップアップ模試(全員)	
9月26,27日(木・金)	全国統一模擬試験 I(全員)	
11月5日(火)	ガイダンス II (90 分程度)	卒業発表 11/1 (金)
11月7日(木)	対策講義(衛生)	質問対応・個別補講
11月12日(火)	対策講義(化学)	質問対応・個別補講
11月14日(木)	対策講義(生物)	質問対応・個別補講
11月19日(火)	対策講義(物理)	質問対応・個別補講
11月22日(金)	対策講義(治療)	質問対応・個別補講
11月26日(火)	対策講義(薬剤)	質問対応・個別補講
11月29日(金)	対策講義(薬理)	質問対応・個別補講
12月3日(火)	対策講義(法規)	質問対応・個別補講
12月6日(金)	対策講義(実務)・大学事務から説明会	質問対応・個別補講
12月12,13日(木・金)	全国統一模擬試験 II(全員)	
12月17日(火)	弱点克服講義(薬剤)	質問対応・個別補講
1月9,10日(木・金)	メディセレ全国統一模擬試験(全員)	
1月14日(火)	弱点克服講義(薬剤)	質問対応・個別補講
1月21日(火)	弱点克服講義(薬理)	質問対応・個別補講
1月28日(火)	弱点克服講義(治療)	質問対応・個別補講
1月30,31日(木・金)	全国統一模擬試験 III(全員)	
2月22,23日(土・日)	第 105 回薬剤師国家試験	

· 費用

薬学ゼミナールの国試対策一式の見積額は 2,649,020 円で、受講者一人あたり 46,474 円(昨年度 45,276 円)となります。これにメディセレ社模試の費用 3,630 円を加えた 50,104 円が学生一人あたりの合計金額です。学生後援会から一人あたり約 15,500 円を支援する予定です。これに、別途購入の講義テキスト(青本)費用約 30,000 円をあわせて 65,000 円(概算)の個人支出となります。

*ここには、大学院生(支援対象外)は含まれていません。

TOEIC講習会・TOEIC-IPテスト受検による就職支援

TOEIC(国際コミュニケーション英語能力試験)

- ・昨年度より富山大学大学院(博士前期課程薬科学専攻)入試に必要とされている
- ・民間企業が採用時にTOEICのスコアを参考にする場合がある

1. 二つの活動内容

(1) TOEIC講習会の開催

TOEIC受検のための学習方法の指導

- (2) TOEIC-IPテスト (団体特別受検制度;キャンパステスト)
 - 格安。
 - ・公式認定証は発行されないが、過去問を使用=有効性はTOEIC公開テストと同等。
 - (注) 企業・大学院入試で公式証明証を求める場合もある

講習会で学んだことを、自分でIPテストまでの2ヶ月の間に実践し、TOEIC試験に挑戦する。 →現在の学力の確認および今後の具体的な目標をもつ。

【二つの活動を通してのねらい】

- A. 学習方法を理解する(講習会)。(11月)
- B. 自分の学力、課題を知る(IPテスト)。(1月)(11月から1月までの間、自己学習)
- C. 継続的にTOEIC/英語学習に取り組む風土(学生文化)を築く。

2. 支援対象と支援内容

- 創薬科学科(2年次~4年次)=主たる支援対象
 - 1. 講習会への優先的参加と受講費の支援(2,3,4年次生が対象)
 - 2. 講習会教科書代の支援(1回分)。
 - 3. TOEIC-IPテストの受検費(1回分)
- 薬学科(2年次以降)、受講料は5000円(教科書代を含む) (IPテストは各自自費で参加)
- 薬系大学院生(追加枠)、受講料は5000円(教科書代を含む)(IPテストは各自自費で参加)

3. 昨年度の実施内容

(1) TOEIC講習会(名古屋・イーオン社)

TOEIC指導に精通した講師を招き,11月3日(土)(11:00~17:00)で集中講義。 *2クラス(入門と中級クラス)で実施。 参加人数:41 名

(2) IPテスト (1月に杉谷で実施)

1月12日(土)に実施。

参加人数: 30 名

(3) 年度始めのガイダンス時にアンケート

得られた意見を、今後のTOEIC対策の参考にする。

4. 今年度の計画

- 1. TOEIC講習会(株式会社イーオン)
 - 1) 実施日:2019年11月2日(土):11:00~17:00
 - 2) 内容: 2クラスで実施
 - ・入門コース: TOEIC入門。速聴力を中心とした基礎力獲得のための練習法。 (TOEIC500点台をめざす)。
 - スコアアップコース: TOEICの発展的対策。より受検対策的な内容。 (TOEIC700点台を目指す)。
 - 3) 対象:
 - ・創薬科学科2年次~4年次:受講料なし(申し込みは必要)。
 - ・薬学科2年次~6年次、大学院生:受講料5000円(教科書・資料代込み)。
 - 4) 申し込み:10月1日(火)~10月15日(火)
- 2. TOEIC学内テスト(IPテスト)
 - 1) 実施日:2020年1月11日(土):9:00~(予定)
 - 2) 対象:
 - ・創薬科学科の学内TOEICテスト(IPテスト)の受検経費(3,395円)(1回分のみ)を学生後援会が支援。他の学生は自費で生協カウンターで申し込み可。
 - 3) 申し込み:12月9日(月)~12月24日(火)(予定)

5. 保護者の皆さんへのお願い

- ・1年次からの英語学習の意識づけへのご協力をお願いします。
 - →自費で事前にTOEIC-IPテストを受検しておくのも良策。
 - →2,3年次のTOEIC講習会までに500点をクリアすれば、スコアアップコースから受講可。
- ・図書館の語学学習用書架、CALL教室での対策ライブラリーの活用。
- ・Web上の学習ソフトの活用(学内)
 - "AlcNetAcademy TOEIC演習2000" (模擬試験と能力診断)
 - "AlcNetAcademy 新初中級コース" (TOEIC450-~600点が目標)

【今後の課題と対策】

- ・昨年度から2年次学生も講習会の対象とし、早期の学習開始を目指す。
- ・昨年度から2年次講義科目「薬学英語」の新設と、TOEIC学習の導入が行われている。
- ・創薬科学科現4年次生より大学院入試にTOEICが導入された。
 - →TOEIC学習がより一般化すると期待できる。

就職状況(平成30年度)

薬学部(101 名)(就職者 48 名・進学者 53 名)

	学	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	学 科	創薬科	科学科	1	H 1
	武田薬品工業株式会社 株式会社ツムラ					1	
0	株式会社ツムラ						
0	私研制薬株式会社		(1)		 	2	(1)
0		1	(1)			1	(1)
0	塩野羲製薬株式会社	1	(1)			1	(17
0	EAファーマ株式会社	1	+		+	1	
0	EAフ) マ林八云在				+	'	
0	左四人サイディファル レギカ		+		-		
	有限会社メディファムいずみ 株式会社ファーマシィ	1	+			1	
					 	1	
	ウェルシア薬局株式会社	1	(1)			1	(1)
	株式会社サンドラッグ	1	(1)			1	(1)
	株式会社名北調剤	1	(1)	<u> </u>		1	(1)
	クオール株式会社	1	(1)	<u> </u>		1	(1)
	日本調剤株式会社	4	(1)		<u> </u>	4	(1)
	株式会社ファーマみらい	2	(2)			2	(2)
	株式会社杏林堂薬局	1	(1)			1	(1)
	株式会社スズケン	1	(1)			1	(1)
	中部薬品株式会社	1				1	
	マツモトキョシ	1				1	
	株式会社スギ薬局	1	(1)			1	(1)
	株式会社クスリのサンロード	1				1	
	株式会社バローホールディングス			1		1	
	株式会社ウィーズ	1				1	
	神戸天然物化学株式会社	1				1	
	株式会社分光堂	1				1	
	イーピーエス株式会社	1	(1)		 		
	1 こ 一八小八五世		\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\		<u> </u>		
0	射水市民病院	1	(1)			1	(1)
0	富山県済生会病院	1	(1)		 	1	(1)
0	T	1	(1)		 	1	(1)
<u> </u>	独立行政法人 労働者健康安全機構 富山労災病院		(1)	 	 		(1)
	藤枝市立総合病院	1	(4)	 	 	1	(4)
							(1)
							(1)
							(1)
					<u> </u>		(1)
			(1)		<u> </u>		(1)
						1	
	国立がん研究センター中央病院					1	(1)
	医療法人社団東光会北総白井病院	1	(1)			1	(1)
	SUBARU健康保険組合太田記念病院	1	(1)			1	(1)
	岡山大学病院	1				1	
	長野県立病院機構	1				1	
	関東信越厚生局麻薬取締部	1			1	1	
	WAY THE CO. TOWN AND NO. WORK HA						
	†		1				
	†						
\circ	宣山市	1	(1)		†	1	(1)
			+		 		(1)
			(1)		 		(1)
	H 阿 尔		+		 		
	†						
_			(24)	1			(24)
		1					
0	富山大学大学院医学薬学教育部博士前期課程薬科学専攻			50	(21)	50	(21)
	•			1		1	
	大阪大学薬学研究科博士前期課程創成薬学専攻			1		1	
	/l\ =+	1		52	(21)	53	(21)
			(24)		1	1	(45)
	H BI	70	(27)	- 00	(21)	101	(40)
. /)内数字は女子で内数。		1				
		回山大学病院 長野県立病院機構 関東信越厚生局麻薬取締部 ○ 富山市 東京都 群馬県 ○ 富山大学大学院医学薬学教育部博士課程薬学専攻 ○ 富山大学大学院医学薬学教育部博士課程薬学専攻 大阪大学大学院医学薬学教育部博士前期課程業科学専攻 大阪大学大学院薬学研究科毒性学専攻 大阪大学薬学研究科博士前期課程創成薬学専攻	沖縄県病院事業局 1 前橋赤十字病院 1 三田市民病院 1 北海道厚生農業協同組合連合会JA北海道厚生連 1 大阪医科大学附属病院 1 国立がん研究センター中央病院 1 医療法人社団東光会北総白井病院 1 SUBARU健康保険組合太田記念病院 1 岡山大学病院 1 長野県立病院機構 1 関東信越厚生局麻薬取締部 1 財馬県 1 本京都 1 群馬県 1 の富山大学大学院医学薬学教育部博士課程薬学専攻 1 へ阪大学大学院薬学研究科博士前期課程創成薬学専攻大阪大学薬学研究科博士前期課程創成薬学専攻大阪大学薬学研究科博士前期課程創成薬学専攻大阪大学素学研究科博士前期課程創成薬学専攻 1 小計 1 合計 48	沖縄県病院事業局 1 (1) 前橋赤十字病院 1 (1) 三田市民病院 1 (1) 北海道厚生農業協同組合連合会JA北海道厚生連 1 (1) 大阪医科大学附属病院 1 (1) 国立がん研究センター中央病院 1 (1) 医療法人社団東光会北総白井病院 1 (1) SUBARU健康保険組合太田記念病院 1 (1) 園山大学病院 1 (1) 長野県立病院機構 1 (1) 関東信越厚生局麻薬取締部 1 (1) 東京都 1 (1) 群馬県 1 (1) 1 (1) 東京都 1 (1) 群馬県 1 (1) 1 47 (24) 〇 富山大学大学院医学薬学教育部博士課程業学専攻 1 47 (24) 〇 富山大学大学院医学薬学教育部博士前期課程製和政業学専攻 47 (24) 〇 富山大学大学院医学薬学教育部博士前期課程業科学専攻 	沖縄県病院事業局	沖縄県病院事業局	沖縄県病院事業局

医学薬学教育部博士前期課程(42名)(就職者 32名・進学者 10名)

		専 攻	(本)	当事办	_	∌I.
就暗	・進	学先	楽科:	学専攻	F	十
	0	日医工株式会社	2		2	
	0	救急薬品工業株式会社	2		2	
	0	ダイト株式会社	1		1	
	0	東亜薬品株式会社	1		1	
	0	東興薬品工業株式会社	1		1	
	0	リードケミカル株式会社	1		1	
		シミックCMO株式会社	2		2	
		日本ケミファ株式会社	1		1	
4		株式会社パウレック	1		1	
製		富士製薬工業株式会社	1		1	
造		大塚製薬株式会社	1	(1)	1	(1)
ᄺ		寿製薬株式会社	1		1	
業		株式会社富士薬品	1		1	
		ニプロファーマ株式会社	1	(1)	1	(1)
		大鵬薬品工業株式会社	1		1	
		ちふれホールディングス株式会社	1	(1)	1	(1)
		鶴原製薬株式会社	2	(1)	2	(1)
		あすか製薬株式会社	1		1	
		アステラスファーマテック株式会社	1		1	
		日本新薬株式会社	1	(1)	1	(1)
		株式会社ツムラ	1		1	
技術サー		株式会社トライアングル	1		1	
^技 術		シミック株式会社	1		1	
が研り		IQUIAサービシーズジャパン株式会社	1	(1)	1	(1)
光		株式会社ワールドインテックR&D事業部	1	(1)	1	(1)
ビ _,		小西共和ホールディング株式会社	1	(1)	1	(1)
ス 界 業 ・		一般財団法人 日本医薬情報センター	1		1	
· 数育·		名古屋市立大学大学院薬学研究科創薬生命科学専攻	1		1	
学習支援業						
122				(2)		(2)
	0	小 計 富山大学大学院医学薬学教育部薬科学専攻博士後期課程	32 6	(8)	32 6	(8)
	0	量山人子人子阮医子菜子教育部菜科子导及博工该期硃住 大阪大学大学院医学系研究科感染症, 免疫学講座専攻	1	(1)	1	(1)
進			1	(1)	1	(1)
连学		金沢大学医薬保健学総合研究科博士課程がん医科学専攻 東北大学大学院薬学研究科生命薬科学専攻	1	(1)	1	(1)
,		東京大学大学院医学系研究科(博士)	1	(1)	1	
		木尔八子八子灰区子术切九杆 (ı	(1)		
		小計	10	(4)	10	(4)
		合 計	42	(12)	42	(12)

医学薬学教育部博士後期課程(6名)(就職者6名・進学者0名)

	専 攻	薬科学	学専攻	計		
就職・	第一三共株式会社	1		1		
製	第二二共体以云位	'				
造 業						
*						
√卸 📙	株式会社 ウィーズ	1	(1)	1	(1)	
小売業	株式会社クスリのあおき	1		1		
業 🔭 📙						
	株式会社 ボナック	1		1		
学 一	71. See 100 100 100 100 100 100 100 100 100 1					
受術研究						
· - _車						
· j 専 ス 門						
* ·						
	国立がん研究センター東病院薬剤部	1		1		
医療,						
IM III						
外	中山大学	1	(1)	1	(1)	
国						
	小 計	6	(2)	6	(2)	
進						
学						
	小計					
	<u>小 計</u> 合 計	6	(2)	6	(2)	
	H HI	<u> </u>	(2)	, ,	(2)	
	() 内数字は女子で内数。 〇印は富山県内就職先・進学先を示す。					

医学薬学教育部博士課程(13名)(就職者13名・進学者0名)

就暗	は・淮	専 攻		• 臨床 :専攻		i 統合 :専攻	薬学専攻	生命薬科学	Ē	計
420-15	<u> </u>	大正製薬株式会社					1		1	
製										
造										
Æ										
業										
		学校法人 金城大学	1	(1)					1	(1
		敦賀市立看護学校	1	(1)					1	(1
教育・ 幸習支		金沢医科大学			1				1	
援業										
	0	富山大学附属病院	3		1	(1)			4	(1
医療,		獨協医科大学さいたま医療センター	1	(1)					1	(1
		新潟県立中央病院	1						1	
福祉		国立病院機構 西新潟中央病院	1	(1)					1	(1
		那覇市立病院	1						1	
外 国		蘇州系統医学研究所	1	(1)					1	(1
		小 計	10	(5)	2	(1)	1		13	(6
進										
学										
		小 計								
		<u> </u>	10	(5)	2	(1)	1		13	(6
	. (()内数字は女子で内数。								
	• 0	印は富山県内就職先・進学先を示す。								

その他

学部生、大学院生の研究活動(平成30年度)

学会での受賞等 (薬学部同窓会誌「遠久朶」第96号(2019.2)より抜粋, 学年はH30年度)

・学生優秀発表賞 (ポスター発表の部) (日本薬学会第138年会 2018年3月)

小熊 義史(博士後期課程3年;薬品製造学研究室)

BATSUKH Zolboo (博士後期課程2年;生薬資源科学分野)

大貫 悠太(博士前期課程1年;分子合成化学研究室)

稲場 陸人(薬学科5年;生体界面化学研究室)

・学生ベスト発表賞 (第36回日本生化学会北陸支部大会 2018年6月)

岩田 悠輔 (博士前期課程1年;がん細胞生物学研究室)

- ・日本生化学会北陸支部第1回トラベルアワード(第36回日本生化学会北陸支部大会2018年6月) 伊藤 志帆(博士前期課程1年;遺伝情報制御学研究室)
- JSNP Excellent Presentation Award for CINP2018(31st The International College of Neuropsychopharmacology 2018 年 6 月)

Haddar Meriem (博士課程2年;薬物治療学研究室)

楠井 優香 (博士前期課程1年;薬物治療学研究室)

・Best Presentation Award (第 67 回日本アレルギー学会学術大会 2018 年 6 月)

苟 巧(博士前期課程2年;消化管生理学分野)

・若手道場優秀発表者賞(第 40 回日本生物学的精神医学会・第 61 回日本神経化学会大会 合同年会 2018 年 9 月)

山内 唯(薬学科6年;神経機能学分野)

小湊 誠也 (博士前期課程2年;神経機能学分野)

菊池 高広(博士前期課程1年;神経機能学分野)

中野 葵(博士前期課程1年;神経機能学分野)

・優秀口頭発表賞(平成30年度有機合成化学北陸セミナー2018年9月)

林 友哉 (博士前期課程2年;薬化学研究室)

・若手研究者部門 特別賞 (Toyama Academic GALA 2018 2018 年 9 月)

岡田 康太郎 (博士後期課程1年;製剤設計学講座)

·若手研究者部門 学長特別賞 (Toyama Academic GALA 2018)

高尾 汐織(博士前期課程1年;生薬資源科学分野)

·学生発表賞(第56回日本生物物理学会年会2018年9月)

杉浦 太一(博士後期課程3年;生体界面化学研究室)

· JSSX Travel Grant 2018 (2018 International Meeting on 22nd MDO and 33rd JSSX 2018 年 10 月)

山腰 敦子(薬学科6年;薬剤学研究室)

• Poster Award (4th International Symposium on Center of Excellence for Innovative Material Sciences Based on Supramolecules 2018 年 10 月)

林 友哉 (博士前期課程2年;薬化学研究室)

・学生優秀発表賞(大学院課程部門)(日本薬学会北陸支部第130回例会2018年11月)

吉田 ひとみ (博士課程4年;病態制御薬理学研究室)

広澤 千晃(博士後期課程2年;分子合成化学研究室)

大貫 悠太 (博士前期課程2年;分子合成化学研究室)

林 龍二 (博士前期課程2年;生体認識化学研究室)

松澤 崇俊(博士前期課程2年;病態制御薬理学研究室)

埴田 佳佑(博士前期課程1年;薬物生理学研究室)

矢後 亜沙佳 (博士前期課程1年;薬物生理学研究室)

・学生優秀発表賞(学士課程部門)(日本薬学会北陸支部第130回例会 2018年11月)

宇埜 生美恵 (薬学科6年;病態制御薬理学研究室)

山腰 敦子(薬学科6年;薬剤学研究室)

李 開理(薬学科6年;薬剤学研究室)

・第2回未知に挑む女性研究者賞(女子学生部門)(富山大学 2018年11月)

陣内 比加利 (博士後期課程4年;分子合成化学研究室)

連絡事項

1) 富山大学薬学部学生後援会および富山薬窓会の入会手続きの一本化について (2020年度入学者より)

- 2) 富山大学卒業式: 令和2年3月24日(火)
- 3) 富山大学入学式(予定): 令和2年4月8日(水)

問い合わせ先

薬学部学生後援会 庶務

担当 田口 雅登(医薬品安全性学研究室)

電話: 076-434-7586

E-mail: taguchi@pha.u-toyama.ac.jp

杉谷キャンパス学生相談室

担当 福島 佐和子 (学生生活相談員)

電話: 076-415-8810

E-mail: gakusou-s@ctg.u-toyama.ac.jp

富山大学ホームページにも各種問い合わせ先が掲載されておりますのでご覧下さい。 (ホーム>お問い合わせ一覧、https://www.u-toyama.ac.jp/inquiry/index.html)